

試合会場レポート

[試合番号]A4

[開催日]2011/2/6

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]13:58

[終了時間]14:45

[試合時間]0:47

[主審]井坂 友典

[副審]高橋 直也

[記録員]市村 武士

男子：決勝戦

霞ヶ浦高等学校

監督：岩崎 匡史

コーチ：

2	25	第1セット 【0:23】	20	0
	25	第2セット 【0:21】	14	
		第3セット 【 : 】		

勝田工業高等学校

監督：廣澤 学

コーチ：

【 】内はセット時間

戦評

男子決勝戦は、霞ヶ浦高等学校と勝田工業高等学校の対戦となった。

第1セットは、霞ヶ浦1番植竹4番北島、勝田工は3番鈴木を中心に攻撃を展開し両チーム接戦となった。試合中盤、霞ヶ浦植竹のスパイクポイントをきっかけに、北島のスパイクなどで連続ポイントを重ね、21—15と勝田工を突き放した。対する勝田工は6番白井を始めピンチサーバーを次々と投入したが、それに動じることなく霞ヶ浦が25—20で第1セットを取った。

第2セットは、霞ヶ浦の北島が強烈なスパイクサーブで勝田工のレシーブを崩し、5点を先取して勢いに乗った。対する勝田工も、第1セット同様ピンチサーバーを投入し流れを変えようとするが、霞ヶ浦は高いブロックとコンビネーション攻撃でこれを阻んだ。その後も霞ヶ浦は北島を中心にポイントを量産し、25-14でこのセットも奪い、2—0のストレートで試合を制した。